



ご入園おめでとうございます



かわいいかわいい子どもたちと、これから一緒に過ごせること、
とても嬉しい気持ちでいっぱいです。
どうぞよろしくお願いいたします！

ちっち組の1年間は、心身の健康の土台が形成されるとも大切な時期です。
この土台をしっかりと築いていくことが、その後の健やかな発達に繋がっていきます。
健やかな心と体を育てていくために、ちっち組の1年間では、3つの年間目標を立てました。

【ちっち組 年間目標】

① 心地よく発達に合った環境のなかで、心身ともにのびのびと過ごしていく

子どもたち一人ひとり、発達や生活のリズムは異なります。子どもたち一人ひとりの発達に合った環境の中で、一人ひとりのリズムを大切にしながら、健やかな生活が送れるようにしていきたいと思えます。

十分に睡眠をとることで安定した心が育まれ、日中元気いっぱい活動する意欲へとつながり、たくさん体を動かしたらお腹が空き、食事の時間が楽しみになり、お腹がいっぱいになり心も体も満たされたら眠りにつく…といった、心地よいリズムを育てていくことが、子どもたちの心身の健康に繋がっていきます。

生活は、家庭と園の両方によって成り立っています。そのため、家庭での生活と園生活が繋がっていくように、連携しながら日中の過ごし方を考えていきたいと思えます。

② 応答的な関わりのもとで、自分の気持ちを十分に表現し、保育者や友だちなど、身近な人と気持ちが通じ合う喜びを味わう

初めて大好きなお家の方と離れて過ごす園生活が始まり、はじめは不安や緊張も多いかと思えます。私たち保育者は子どもたち一人ひとりのありのまま存在を大切に、その子らしさを十分に発揮できるように、支えて見守っていききたいと考えています。まだ言葉にはなくても、子どもたちは仕草や表情、喃語などで自分の気持ちを表現してくれます。その気持ちを敏感にキャッチし、受

け止めて温かく応えていくことを大切にしていきます。自分の気持ちを受け止めてもらえる体験を重ねる中で、身近な人に信頼感が芽生え、自分の気持ちをもっと「伝えたい」「わかってもらいたい」と、自分の気持ちを表現することへの意欲が高まっていきます。そして自分自身を肯定する気持ちが育まれていきます。心の通い合いを大切に、一人ひとりと丁寧に関わっていきたいと思います。

③探索活動を通して、様々なものと出会い、気づいたり試したり、
繰り返し関わりながら、探求する面白さを味わう

ずりばいやハイハイなどで興味関心のあるところまで向かったり、今伸びようとしている力を存分に使いながら、探索活動が活発になるちっち組の1年間。探索を通して出会った人や物など、様々な環境に存分に関わり、保育者が言葉を添えながら、子どもたちと喜びや感動を共有していきたいと思います。様々な感覚を、遊びを通してたくさん経験しながら研ぎ澄ましているこの時期を、大切にしていきたいと思います。

家庭での生活から、保育園という集団での生活になるにあたり、不安も多いことかと思います。友だちとの関わりも増える中で、「嬉しい」「楽しい」「心地いい」「悔しい」…など、様々な感情を味わい、経験していきます。

友だちとの関わりが増えることで、友だちへの興味から、顔を触ってみたり、といったこともあり、思わぬ怪我にもつながりやすいです。自分の思いを言葉にして伝えることがまだ難しい分、友だちに手や口が出やすい時期でもあります。

赤ちゃんの肌はやわらかく、傷つきやすいため、お子さんの肌やお友だちの肌を守るためにも、こまめな爪切りと爪のやすり掛けをお願いいたします。職員で連携して丁寧に見ていきますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

